

凡 例

- 1 遺構には一連の番号をつけ、その前にSA：築地・塀，SB：建物，SC：廊，SD：溝，SF：道路，SK：土壙，SX：性格不明の遺構，その他などの遺構分類表記を付記する。
- 2 遺構の寸法数字はm単位である。
- 3 遺構の高さは海拔高で、たとえばH：70.00 mと表示する。
- 4 遺物図版のPL. 番号は、対向頁の実測図にもおよぶことにする。ただし、写真をかかげずに実測図のみをしめすもの、また写真に対応する実測図が他の頁に入っていることもある。
- 5 木材および木製品実測図の断面にしめす平行線は、木材の年輪を模式的にあらわしている。